

Interview

インタビュー



最後の卒業生
藤川裕太さん (18)

卒業後は熊本専門学校に通います。3年間毎朝、獅子島から頑張って通学したのが思い出です。
父も長高の卒業生で、歴史ある学校がなくなるのは寂しいです。



平成10年度卒業生
渡 千夏さん (26)

長高ではのびのびと学校生活を送らせてもらって良かったです。楽しかったことばかりが思い出です。

後輩がいなくなり、校歌が聞けなくなるのが寂しいです。思い出がいっぱい詰まった校舎がもったいないです。



最後のPTA会長
邑山 初徳さん (43)

今日、次のない最後の卒業



長島一周駅伝を創設(元教員)
永田健太郎さん (90)

ホームルームで「出水市で長高はどこにあるのと聞かれました」と生徒が発言したのできつかけに、「長島高校をアピールしないといけない」と思い駅伝部をつくり、九州大会に出場するほどまで強く

式で卒業証書をもたらった24人の卒業生たちは、非常に寂しい思いをしてきました。あまりに少人数で涙が出てきました。それでも、少ない人数で体育祭や文化祭など精一杯頑張って盛り上げてきてくれました。

した。

閉校の日を迎え、たくさん

の地元の方々の協力があり、感謝しています。



十数年前教壇に立っていた
鈴木紀郎さん (66)

閉校と聞いたときは寂しい思いがしました。あらためて来てみて、勤務していた7年間の思い出、生徒とのかかわりを思い出し、なんとか残すことはできなかったのかなと感じます。

長島に一つは高校がほしいと思うので惜しい気がします。みんなの心の中にはいつ

なりました。これが長島一周駅伝へとつながりました。手におえない生徒を駅伝部に入部させ、立派な生徒に育ちました。その生徒たちも70歳を超えました。

閉校は時代の流れで仕方ないでしょう。物事は発展的に考えていきたいです。



長島高校前でお店を経営
佐々木アヤ子さん (76)

長高が平尾に移転後すぐに店をオープンして一人で切り盛りしてきました。朝、昼、夕といっぺんに生徒がやってきて、ラーメンを1時間に45杯作ったのを覚えています。

「高校生は怖いよ」とよく言われましたが、生徒たちは悪そうに見えても、純情でした。万引きは一度もありませんでした。

忙しいのが生きがいでしたが、長高がなくなって寂しくなります。跡地に何かあったほうが活性化します。高校周辺の方もそう思われているでしょう。

までも残ると思うので、その気持ちを大切にしてほしい。